

おすすめウォーキングルート入り



岡山市福田中学校区
(福田学区)

歩いてみよう!! 史跡と水郷のわたしたちの町



福田公民館

作成者一同の思い

「ええどこ発見図」とは、自分たちの住んでいる地域のええどこ（いいところ）を盛り込んだウォーキングマップです。地域を何度も歩き、話し合いを重ねる中で、普段見過ごしていた大切な地域資源を再確認しました。いろいろな人と知り合い、お互いを認め合うことで、地域に住む人の「ええどこ（いいところ）」も再発見しました。この「ええどこ発見図」が、健康づくりに活用され、地域への愛着や人と人との絆をますます深めるきっかけになることを願っています。

平成28年3月
健康市民おかやま21(第2次)

それぞれのコースの見どころ



1 坪井六年、妹尾崎コース : 城趾、竹林、桜あり

①地蔵鼻

伍社神社への登り口の地域を地蔵鼻と呼んだ。現在山田公会堂のある一帯で法塔があるのでこの名がつけられた。



③伍社神社

山田と高尾の氏神。天照大神など五柱を祭神としているところからこの名称がつけられている。



2 山田コース : 岡山平野を一望の丘陵と史跡

②内信墓

徳川幕府によって禁止された不受不施信者の弾圧による受難者の石碑と墓がある。



③経塙

うず高く盛り上げた塙の下に経文が埋蔵されているといわれている。



3 高尾コース : 高尾山の切り通しや天城往来

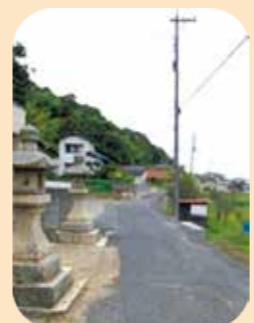
①切り通し

大正年代に高尾山を切り通して道をつけ、東西の交通が便利になった。



⑦天城往来

池田侯が天城と岡山間を往来したことからこう呼ばれている。高尾山麓を通る。



4 古新田コース : 水郷のある風景

②引舟橋

笠ヶ瀬川の対岸に渡るには渡船に頼っていたが、大正の初めにこの橋が架かった。



⑤妙泉寺

古新田を開墾した吉田四郎右衛門の第2子が寛永9年（1632）建立したのが始まり。



5 大福コース : 国道2号線が通る商業地域で住宅が密集

③旧相生橋跡記念碑

大正の初めに架かった橋に関する碑。現在は南に新たに架かった橋が使われている。



⑦子授け仏

捨て子の靈を弔うため相生橋付近の堤防に供養塔が建てられた。後に今この場所に移され、この名が付いている。



⑧五輪の塔

坪井城趾の近くにあるため、坪井城主の墓であるといわれている。



⑨1号古墳

古墳時代末期の墳のもの。荒廃しているが、かつてはかなりの有力者が居住していたことを物語っている。



⑨甚兵衛井戸

古新田を開発した吉田一族が居を構えていた頃の井戸。傍らの碑は孫が建立した。



⑥金谷樋門

古新田の水を笠ヶ瀬川に排水し、古新田地区の水位を調節している樋門。



⑨三社宮

中大福の氏神。徳川時代（1808）にこの地方に疫病（コレラ）が発生し、これを鎮めるため福山の祇園宮から分祀した。



わたしたちの福田

●岡山の中心から南西へ車で20分程のところにあります。

かつては純農村でしたが、岡山市の近郊農村とベットタウン、商業的な町へと変わってきました。

●地形はあたかも蝶が羽を広げたような形をしています。

西部に妹尾崎と山田、東部に古新田と大福があり、その間に妹尾学区が入り込んでいます。

西部は史跡や竹林のある丘陵と田園、東部は水郷や田園と住宅が広がっています。



= 南区西エリアの5学区 =

●各コースの各々の地点には、番号と説明が記された立て札があります。（一部立て札がない場所があります。）細い道や史跡の形がないところもありますが、説明を読みながら往時に思いを馳せてみて下さい。

●このようなわたしたちの福田を訪ねて歩いてみませんか。福田っていいところだなあ、と改めて感じることができます。



作成団体：すこやか福田

引用文献：「わたしたちの福田」（1995年出版）
地域活性化事業実行委員会作成

1 坪井大年、妹尾崎コース

距離 3.8km / 消費カロリー 114kcal

山田公会堂

- ①地蔵鼻 → ②天満
- ③伍社神社
- ④宝篋印塔 → ⑤道貫井戸
- ⑥坪井城趾 → ⑦坪井遺跡
- ⑧五輪の塔 → ⑨稻荷様
- ⑩水源地、立岩様
- ⑪茶山の牛馬御崎
- ⑫泉水樋門 → ⑬妹尾郷伏越閘(底樋)
- ⑭妹尾郷用水樋門 → ⑮祇園様
- ⑯大年様 → 山田公会堂

～好きなコースから歩いてみましょう！～



消費カロリーの計算式

歩行距離(km) × 体重(kg) × 1/2

(※各コースの数字は体重60kgの方の例)



注意 ● 夏季に ① ② ③ コースを歩かれる時は防虫対策をして下さい。

● ③ コースは途中にトイレがありません。

付 ● 山田公会堂に西部の3コース、福田コミュニティハウスに
東部の2コースの大きい地図が掲示されています。